



## 本村幼稚園 1月の園だより

令和6年1月9日 港区立本村幼稚園長 山崎 高志

明けましておめでとうございます

園長 山崎 高志



新しい年、令和6年を迎えました。陰陽五行説によると令和6年辰年は、昨年まで努力したことが実を結んで成就する年になるそうです。

昨年、園児たちはいろいろな体験をしてきました。定期的な保育園の友達との交流をはじめ、1年生の「国際」授業の参観、週2回の学校給食体験、そして行きは歩いて図書館に行き、帰りはバス利用して戻るなどの様々な体験を通して園児たちは確実にたくましく成長しています。

それらの体験を園児がどう思っているのかを知るために、昨年の12月下旬に園長が園児一人一人と面談をして以下の10の質問をしました。(①から⑤までは11人が回答し、⑥から⑩までは10人が回答)

- ① 幼稚園に行くのが楽しいですか。
- ② 先生のことは好きですか。
- ③ 友達のことは好きですか。
- ④ 幼稚園での遊びは好きですか。
- ⑤ (亀の)かめた君の世話は好きですか。
- ⑥ ビオトープでお花や虫などを見付けるのは好きですか。
- ⑦ 保育園のお友達と遊ぶのは楽しいですか。
- ⑧ 小学生のお兄さん、お姉さんと遊ぶのは好きですか。
- ⑨ ほかの先生から教わるボール遊びは好きですか。
- ⑩ 図書館に行って絵本や紙芝居を見るのは楽しいですか。

結果は、⑥と⑩以外はすべて「はい」という回答で満足度100%でした。⑥と⑩についてもそれぞれ一人ずつの「いいえ」だけで、その理由は「はちが出てくるときがあるから」「図書館まで長く歩くから」ということでした。また、「もっと幼稚園でやりたいことはありますか。」という質問には、「ままごとをもっとやりたい。」「もっと体を鍛えたい。」「大きな積み木でもっとお家づくりをしたい。」という答えが、そして「幼稚園で困っていることはありませんか。」という質問に対しては全員から「ない」という返事が聞けました。少ない人数での園生活ですが、この1年本村幼稚園が取り組んできた教育活動に園児が満足していることが分かり、とてもうれしくなりました。

3学期も引き続き様々な体験を重視しつつ、就学を視野に入れた園生活のまとめを進めていきます。そのためにもぜひ、お子様を元気な状態で登園させてください。元気の土台は睡眠です。お日様のリズムに合わせて、毎日決まった時間に寝かせ、決まった時間に起こすことを目標にしてください。冬休みに睡眠リズムが崩れた場合は、早く寝かしつけようとするより、まず早起きリズムを習慣化することからはじめるとよいそうです。

本年もどうぞよろしくお願いたします。